

# 企画展 生誕110年 原民喜展



平成27年 **10月17日(土)**～**11月29日(日)**

期間中の休館日：月曜日(11月23日は開館)、

11月4日(水)、24日(火)、27日(金)

火～金 9:00～19:00 土・日・祝 9:00～17:00

広島市立中央図書館 2階 展示ホール

広島市出身の詩人、小説家の原民喜の生涯と、小説「夏の花」をはじめ今も読み継がれる作品を著書や自筆資料、ゆかりの品とともにご紹介します。



「永遠のみどり」草稿(部分)

## フィールドワーク 原民喜の「夏の花」を歩く

ガイド 原 時彦 氏 (原民喜 甥)

竹原 陽子 氏 (広島花幻忌の会会員)

時間 9:30～12:00 \* 荒天中止

コース カトリック幟町教会正門前 (集合) → 原民喜生家・被爆場所 (世界平和記念聖堂)

→ 京橋川土手被爆柳 → 栄橋 → 常盤橋東詰 → 広島東照宮 (解散)

要申込・先着 20 名

10/24  
(土)

## 講演会「原民喜の愛と死—妻・貞恵と“奇跡の少女” 祖田祐子」

講師 梯 久美子 氏 (ノンフィクション作家)

時間 14:00～16:00

会場 広島市映像文化ライブラリー 2階 ホール

要申込・先着 150 名

\* 広島市映像文化ライブラリーとの共催

11/7  
(土)



梯 久美子

(かけはし くみこ)

昭和36年生まれ。北海道大学文学部卒業。『散るぞ悲しき 硫黄島総指揮官・栗林忠道』で

大宅壮一ノンフィクション賞を受賞。戦争をテーマに取材を続け、随想「ひろしまの少女たち」が2013年から高校の現代国語の教科書(東京書籍)に採録されている。昨年从今年にかけて日本経済新聞に連載した「愛の顛末」で原民喜を取り上げ反響を呼んだ。

### フィールドワーク・講演会のお申込み

10月1日(土)9:00 から来館、電話、FAX、図書館 HP 専用フォームで受付

主催・お問い合わせ・お申込み

広島市立中央図書館

広島市中区基町3番1号

TEL 082-222-5542 FAX 082-222-5545

<http://www.library.city.hiroshima.jp/>

